

## 教育者として

いつも明るくふるまいなさい。学生が困った時に相談しやすいように常に、服装に気を遣いなさい。自分の服装がきちんとしていないと、学生には身なりの指導ができない

授業には準備して臨みなさい。教員が完全に理解していることだけを話すように授業では熱く話さない。熱い話は学生に思いを届けることができる。満足できる授業はない。毎回反省をしなさい。そして改善しなさい。

学生指導は真剣に、愛をもっておこないなさい  
学生には、自分の家族のように接しなさい

気になる学生には優しく声をかけなさい  
学生指導で「あの時・・・」というように後悔してはいけない

教員は優れた臨床家でなくてはいけない  
我々は理学療法士である。教員になるために、理学療法士になったわけではない  
理学療法士として価値のない教員は、学生から尊敬されない

教員の価値は、業績でしか評価されない  
教員は研究をするべきである

あなたの講義で学生を混乱させてはいけない  
学生ができない原因の多くは教員の問題である

あなたが教員を辞めても困ることはない  
教員になりたい理学療法士は沢山いる

## 教育者として

「あなたに辞められたら困る」というような教員になりなさい

教員は偉い職種ではない

学生のため、学校のために、常に謙虚でなくてはいけない

教育は大変である。自分の時間がなくなる。

それでも教育が好きだという人が教員になるべきである

最後に、教員は決して優遇される必要はなく、決して偉くもない

そのことを教員は誤解してはいけない